

装置番号	病態分類1)	症例カテゴリ	患者性別	装着時患者年齢	補綴歯科治療の病名2)	装置名(または処置名)	有床装置	補綴装置の歯式		処置開始 年月日	装置装着 年月日	装置製作までの 処置回数	装置の製作方法			指導・担当の関与	実施施設名 患者名(イニシャル)	特記事項3)	
													印象法	咬合採得法	ほか特記事項				

1) そのほかを選択した場合「特記事項」に内容を記載すること。
 2) 「補綴歯科治療の病名」に準拠した病名を用いること。〇〇欠損等の保険病名は不可。病態が理解できるよう簡潔に表現してください(例えば「すれ違い咬合による咀嚼障害」など)。
 3) 患者の特徴、また処置の特記事項などをご記入すること。

装置番号	病態分類1)	症例カテゴリ	患者性別	装着時患者年齢	補綴歯科治療の病名2)	装置名(または処置名)	有床装置	補綴装置の歯式		処置開始年月日	装置装着年月日	装置製作までの処置回数	装置の製作方法			指導・担当の関与	実施施設名 患者名(イニシャル)	特記事項3)
													印象法	咬合採得法	ほか特記事項			

1) そのほかを選択した場合「特記事項」に内容を記載すること。
 2) 「補綴歯科治療の病名」に準拠した病名を用いること。〇〇欠損等の保険病名は不可。病態が理解できるよう簡潔に表現してください(例えば「すれ違い咬合による咀嚼障害」など)。
 3) 患者の特徴、また処置の特記事項などをご記入すること。

装置番号	病態分類1)	症例カテゴリ	患者性別	装着時患者年齢	補綴歯科治療の病名2)	装置名(または処置名)	有床装置	補綴装置の歯式	処置開始年月日	装置装着年月日	装置製作までの処置回数	装置の製作方法			指導・担当の関与	実施施設名 患者名(イニシャル)	特記事項3)
												印象法	咬合採得法	ほか特記事項			

1) そのほかを選択した場合「特記事項」に内容を記載すること。
 2) 「補綴歯科治療の病名」に準拠した病名を用いること。〇〇欠損等の保険病名は不可。病態が理解できるよう簡潔に表現してください(例えば「すれ違い咬合による咀嚼障害」など)。
 3) 患者の特徴、また処置の特記事項などをご記入すること。

装置番号	病態分類1)	症例カテゴリ	患者性別	装着時患者年齢	補綴歯科治療の病名2)	装置名(または処置名)	有床装置	補綴装置の歯式		処置開始 年月日	装置装着 年月日	装置製作までの 処置回数	装置の製作方法			指導・担当の関与	実施施設名 患者名(イニシャル)	特記事項 3)
													印象法	咬合採得法	ほか特記事項			

1) そのほかを選択した場合「特記事項」に内容を記載すること。
 2) 「補綴歯科治療の病名」に準拠した病名を用いること。〇〇欠損等の保険病名は不可。病態が理解できるよう簡潔に表現してください（例えば「すれ違い咬合による咀嚼障害」など）。
 3) 患者の特徴、また処置の特記事項などをご記入すること。

装置番号	病態分類1)	症例カテゴリ	患者性別	装着時患者年齢	補綴歯科治療の病名2)	装置名(または処置名)	有床装置	補綴装置の歯式		処置開始年月日	装置装着年月日	装置製作までの処置回数	装置の製作方法			指導・担当の関与	実施施設名 患者名(イニシャル)	特記事項3)	
													印象法	咬合採得法	ほか特記事項				

1) そのほかを選択した場合「特記事項」に内容を記載すること。
 2) 「補綴歯科治療の病名」に準拠した病名を用いること。〇〇欠損等の保険病名は不可。病態が理解できるよう簡潔に表現してください(例えば「すれ違い咬合による咀嚼障害」など)。
 3) 患者の特徴、また処置の特記事項などをご記入すること。

装置番号	病態分類 ¹⁾	症例カテゴリ	患者性別	装着時患者年齢	補綴歯科治療の病名 ²⁾	装置名(または処置名)	有床装置	補綴装置の歯式	処置開始 年月日	装置装着 年月日	装置製作までの 処置回数	装置の製作方法			指導・担当の関与	実施設名 患者名(イニシャル)	特記事項 ³⁾
												印象法	咬合採得法	ほか特記事項			

1) そのほかを選択した場合「特記事項」に内容を記載すること。
 2) 「補綴歯科治療の病名」に準拠した病名を用いること。○欠損等の保険病名は不可。病態が理解できるよう簡潔に表現してください（例えば「すれ違い咬合による咀嚼障害」など）。
 3) 患者の特徴、また処置の特記事項などをご記入すること。

装置番号	病態分類1)	症例カテゴリ	患者性別	装着時患者年齢	補綴歯科治療の病名2)	装置名(または処置名)	有床装置	補綴装置の歯式	処置開始年月日	装置装着年月日	装置製作までの処置回数	装置の製作方法			指導・担当の関与	実施施設名 患者名(イニシャル)	特記事項3)
												印象法	咬合採得法	ほか特記事項			

1) そのほかを選択した場合「特記事項」に内容を記載すること。
 2) 「補綴歯科治療の病名」に準拠した病名を用いること。○欠損等の保険病名は不可。病態が理解できるよう簡潔に表現してください(例えば「すれ違い咬合による咀嚼障害」など)。
 3) 患者の特徴、また処置の特記事項などをご記入すること。